

## 「夏休み企画・親子救命教室」を開催しました

平成24年8月19日(日)に、「夏休み企画・親子救命教室 ～大切な人が倒れたときにあなたにできること～」を開催しました。日本で心臓突然死で亡くなる人は、年間6万人とも言われています。大切な命を助けることができるよう、夏休みの機会を利用して、心臓マッサージの仕方やAEDの使い方を小中学生の子どもさんとその保護者の方に体験していただき、救命のための行動を学んでいただきました。



講師は、当院救急室所属の猪子美由紀看護師です。JPTEC(病院前外傷教育プログラム)などの講習を受講済で、日ごろの院内研修でも活躍しています。当院に1チームあるDMAT(災害派遣医療チーム)の隊員でもあります。

子どもさん、保護者の方、計30人以上の方々に参加いただきました。



まずは、トレーニングキットを使って、心臓マッサージにチャレンジ。みなさん、真剣な眼差しで取り組んでいただきました。



次は、AEDの使い方の体験です。  
はじめに、講師からAEDの使用方法  
について説明。



そのあと、急に倒れた当院のDMAT  
隊員(森田敏文)に対し、実際に救命  
行動の体験をしていただきました。

「大丈夫ですか！聞こえますか！！」



心臓マッサージもやってみました。



終了証書を交付して、無事終了。  
夏休みの自由研究にされた方もい  
らっしゃいます。

もし、誰かが目の前で倒れていたら、  
私たちに何ができるか。夏休みの機  
会に楽しく一緒に体験していただきま  
した。